

会報

T.U.W.V
OB会

OB会費 (米1 瀬川長川崎支店)
振込先 (東北大学ワンダーフォーゲルOB会)
普通口座「1881604」

＝ 老体疲労破壊試験報告 ＝

若佐 剛雄 (10期)

§1 試験目的

東北大学ワンダーフォーゲル学部入学10周年を記念する

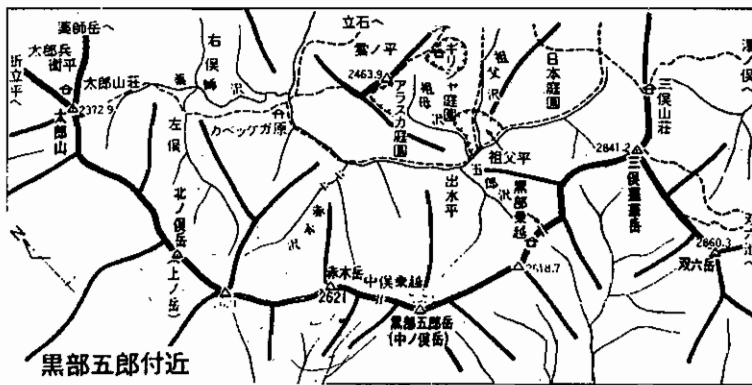
§2 試験要領

当学年から3年の折・リーダーとして北アルプスで夏合宿を行ったが、その際集中地とした「雲の平祖父沢源頭」へ「8月6日午後3時」を期して集中する。

集中期日については、事前の予備調査を行ない、その結果8月中旬の希望が多かったが天候にやや難があると考えられた。昭和44年の夏合宿においても10日以上(パーティによれば2週間)もシユラフが乾きかたかたほどの悪天候であったので、今回はその天候に重点を置いて、その次に希望のあった8月初1週の土曜日を集中日としたものである。

§3 試験結果

当学年16名中8人が集中に成功、更に1期下の秋田・竹内西氏および4期下の



の須田裕子氏(現野家夫人)も見事集中された。当日(8月6日)前後は極めて天候もよしく、集中地においては夜遅くまで、サトウ・オート、角ひん、ホワイト・ニッカの各酒をさけん良く飲み干したうえ、当時の

②

秀歌をよくこいだけ覺之こいら此たものなと感心しながら歌あけ。その後
ワエルトに合宿した

今回は全般に天候に恵こき山に快適な山行であった

§4 考察

- ① 我々は未だ充分に使用に耐え得ることかわがた。これに自信をもつてより一歩
の努力をつむべきである
- ② 社会のしがらみの中にあると、長期の休暇を思い通りに取るのが難しいことは
目も感じているがその中で11人も集中できた事は、山に向かう相変らすの
「ものすまがけん」に感ずるものである
- ③ 昭和44年の合宿時に移動現地本部として活躍し、「フェニックス」の称号を
与えられた諸先輩にも御案内したにもかわがた。1人の集中もなれたのは
残念であった。
- ④ 矢崎太造先輩御夫妻に楢ヶ岳にお会いすることができたが、相変らす山に
入ってからの由。その若さしに客に刺激されたものである
- ⑤ 次の試験予定としては、更に材料疲労が進行していると思われ5年後
に行いたい。その頃には各氏とも新合金尺を析出(2世誕生)しからぬ
ことが考えらぬので、例として奈良田温泉白根荘を非破壊試験として
はどうかと思うが、その後更に繰返し、7X、聖の半を試み、ラフナ(破
断)に到るまで続けたい。

※ OB会報原稿募集について

OB会報の充実を図るための広く皆さんの寄稿をお待ちしております。
次号(第10号)はp53.3発行を予定しております。近況報告と合せ、
もしもし事務局宛お送り下さい。なお送り先は下記の通りです。

〒209 横須賀市馬場海岸2-23-14

佐藤拓哉宛

< 丹沢ピクニック報告 >

52.5.22(日)

小雨がパラツクなか、何人集まるかと期待と不安にからみながらのすべり出し。去年は雨と中止のうき目に合せて、今年こそはせむしもと足を運んだ面々は佐藤拓哉一家4名 + 他3名の計7名、雨に備え小原氏持参のテントを張り、石釜の構え、山の清掃を兼ね、付近に散乱していた木切れを集めて、倉からファイヤーを挙行したのであります。その後各自のイッセンを持ち寄り、X-2-変更を伴うバーベキューならぬ豚汁をすすりながら丹沢の山あいを散策し一時を過ごし、快道でドライブを帰路についた次第。

< OB山行のお知らせ >

恒例のOB山行は今回で第5回目を迎えました。南アルプスの秋を満喫すべく広河原に集うことにいたしましたので多くの方々の参加をお願いたします。

- 集合日時 10月15日(土) 16:00 広河原テントサイト
- 老舗/倉料 全と各自の責任を留意下さい。
- 照会連絡

| | | |
|------|---|--------------------------|
| 佐藤拓哉 | { | 会社 045(712)1111 (内線4769) |
| | | 自宅 0468(41)8622 |
| 菅原英行 | { | 会社 045(871)2300 (直通) |
| | | 自宅 0466(34)7419 |

○ 宿泊案内
 山小屋利用の方は下記へ照会下さい

甲府 ↔ 広河原 バスタイヤ
 (所要時間 2:15, 1000)

- * 国民宿舎「広河原ロッジ」
- * 申込
 山梨交通広河原ロッジ棟
 TEL 0552(37)0131
- * 料金 3200円
- * 定員 80名

| | 甲府発 | 広河原発 |
|------------|-------|-------|
| 平日 | 6:00 | 8:50 |
| | 13:00 | 15:40 |
| 休日 (日祝) | 4:00 | 8:50 |
| | 6:00 | 10:40 |
| | 7:30 | 12:00 |
| | 9:00 | 13:30 |
| | 10:40 | 14:50 |
| | 12:00 | 15:40 |
| | 13:00 | 16:40 |

東京に行くつもりだったので、OB山行等行ってみたいと思っています。

山田豊(13期)

現在、田園舎新居浜で実習中の身です。先日は西日本一の高峰石鎚山に登って来ました。ちょうど山開きと重なり、修験道などおもしろい風俗もめることができました。まは運送まで、敬具。

出さう出さうと思つていた葉書をいつの間にか忘れ、大変遅くなりました。申し訳ありません。

小生健康体なすも、すむに山に登る気力は失せてまい。たまに人工の野原で白球をころかすだけとなりまいた。諸兄弟の活躍される姿を眺めたい。楽しんでます。

雨宮良夫 (12期)

上田俊明 (17期)

甲子園球場の歩いて5分くらいのところに野球のあそび場をかきつくろひます。

夏の高校野球、1ヶ月一等たしみにしています。

会報 ながく見せていただき、ありがとうございました。二人力を合せては、こゝに御苦労様です。勝手ながら、今後ともよろしく。

朝倉肇 (5期)

小庄 卒業以来、年半の研究所暮らしから現場に出て一年半。道路建設のたりの地元調製に明け暮らしています。

四二年卒の皆さん十九秋も集まらぬたこのころ、やまのいりかきりです。今は福岡のこころ、沖縄へ行くかもしゆませんが、共自こくにお会いできる機会を望みます。

その後お変わりおこせせんか。こちらは先週より

仕事が出て、能登半島の付け根の羽村市^{24期}に行きおし、着料道路の調査です。明日おこす。

一週間位地を踏査に行きます。宿は志賀町高

淡の新築校舎(07673-2225)の予定。お家内は現在東

家に居ます。何か急ぐ事おありしたら、0425-7312361 大高

へ御連絡下さい。カニエーの春闘は未だ絶賛中

と、さうさやち。

洪聰 (8期)

では、今回は一帯のみの失礼します。

